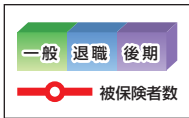
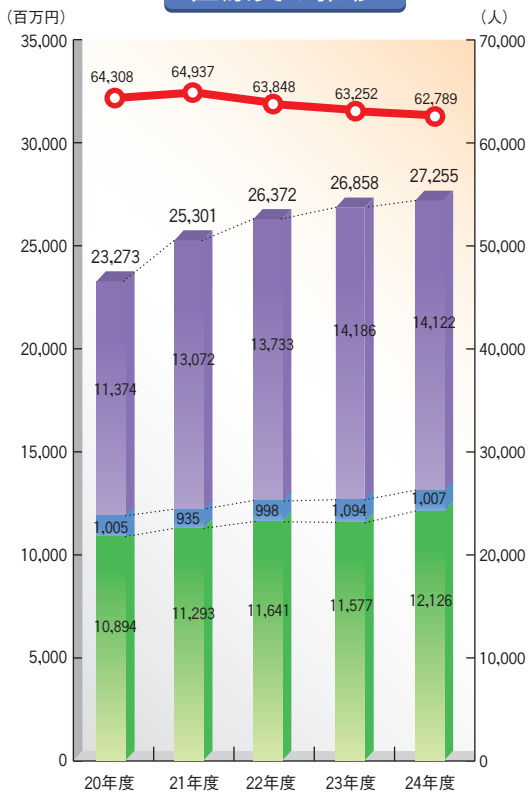


# 栃木市

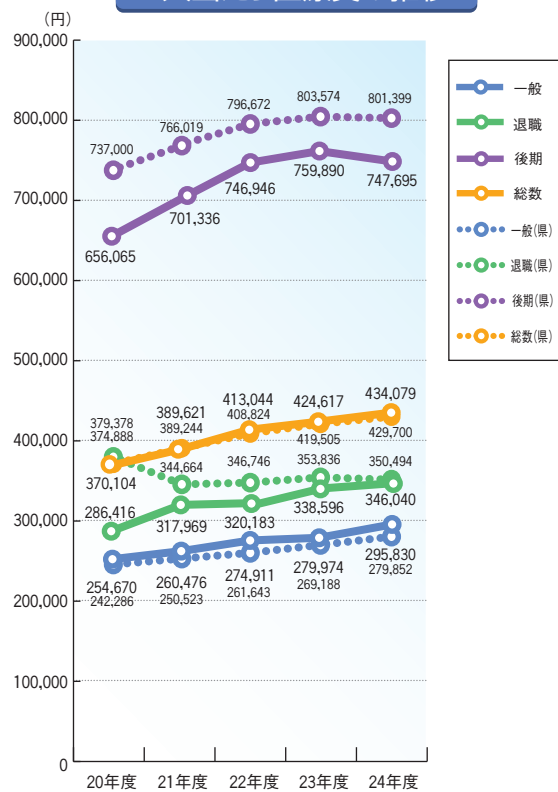
# 栃木市



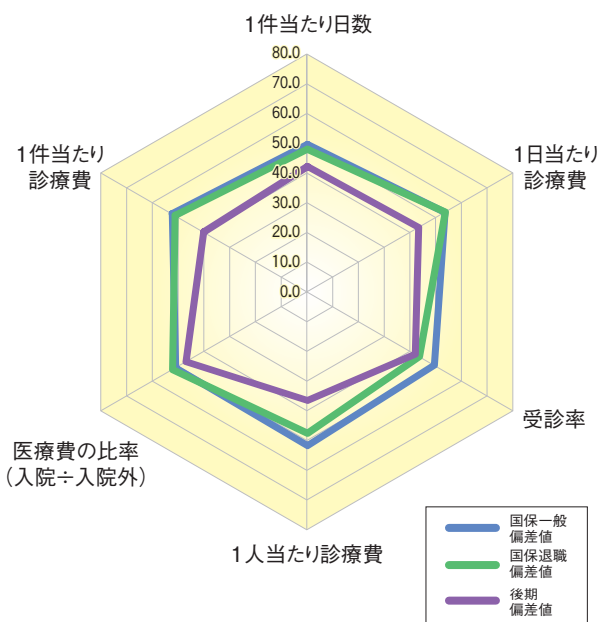
### 医療費の推移



### 1人当たり医療費の推移

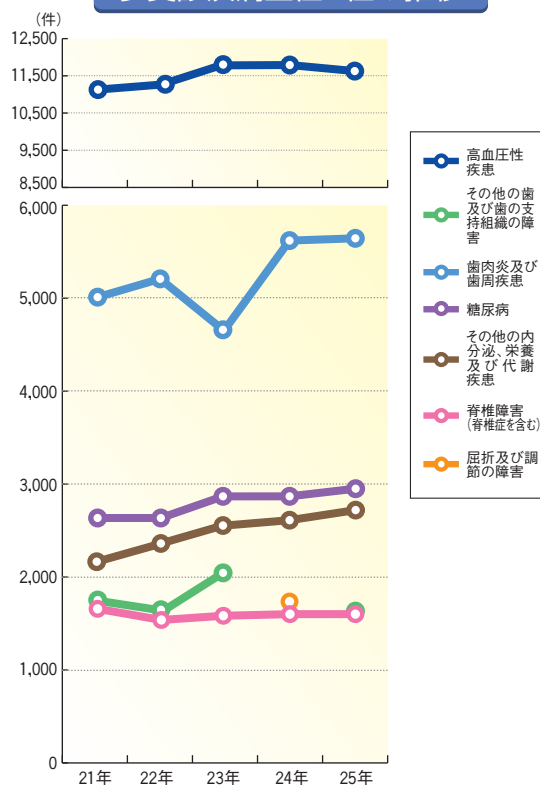


### 平成24年度 3要素と医療費諸費 (県平均との比較)

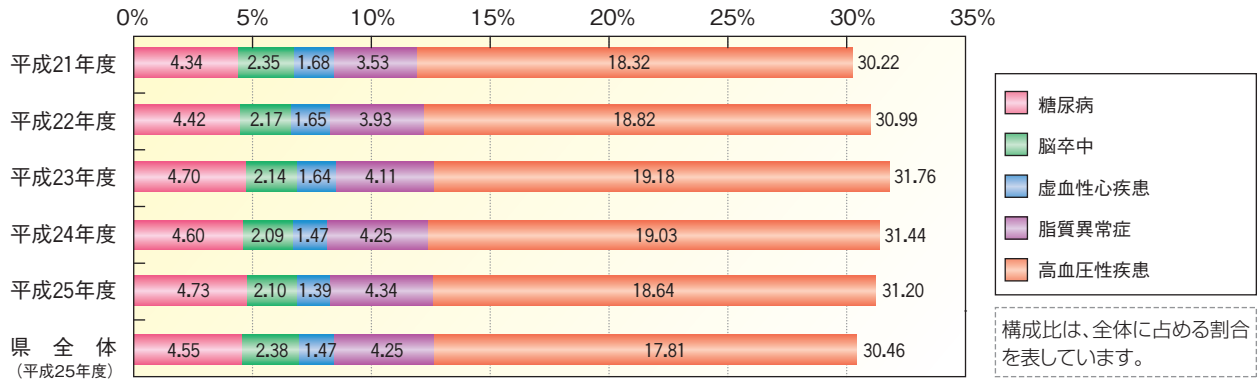


レーダーチャートでは、全ての軸のスケールは偏差値として統一されています。栃木県(平均)が50となるため、値が50の頂点を結ぶ正六角形が栃木県のレーダーチャートになり、当該地域の傾向が正六角形のずれ具合として把握できます。

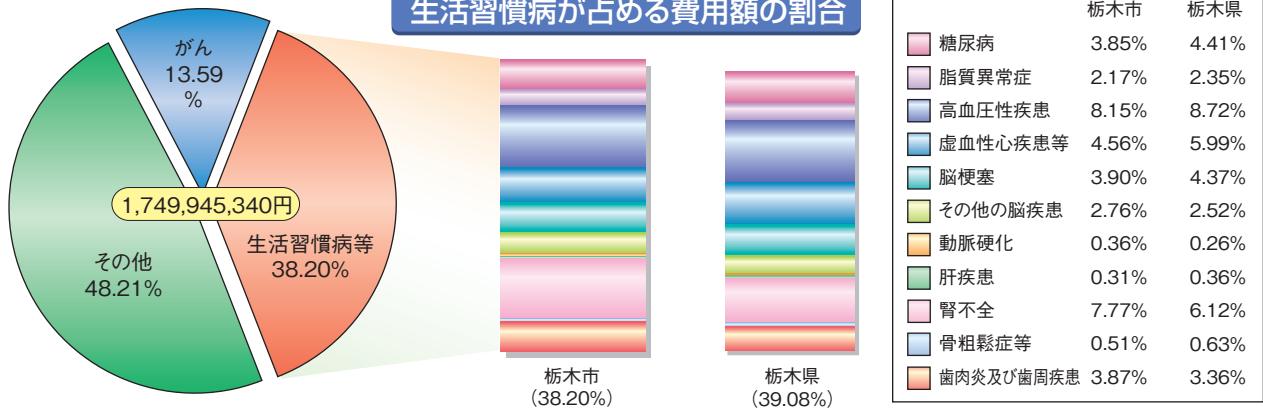
### 多受診疾病上位6位の推移



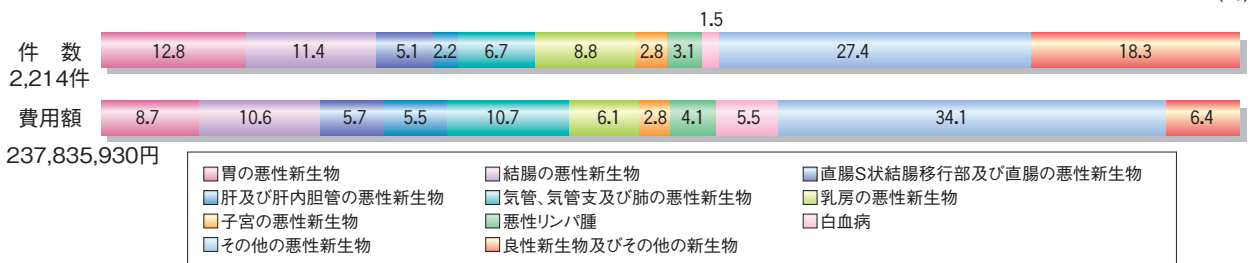
## 生活習慣病5年間の件数の推移(構成比)



## 生活習慣病が占める費用額の割合



## がんの件数・費用額割合(部位別)



## 栃木市の状況

### ★医療費の状況及び被保険者数

平成24年度の医療費(療養諸費)の推移をみると、一般12,126,362千円(104.7%)、退職1,007,324千円(92.1%)、後期14,191,614千円(100.0%)で、全体では27,325,330千円(101.7%)と増加している。( )は前年度との比較。

平成24年度平均被保険者数は62,789人で、内訳は一般40,991人、退職2,911人、後期18,887人である。前年度と比較すると全体で99.3%と減少している。

また、平成24年度の1人当たり医療費の推移をみると、総数は434,079円(9,462円増)、一般は295,830円(15,856円増)、退職は346,040円(7,444円増)、後期は747,695円(12,195円減)である。( )は前年度との比較。

3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり診療費)と医療諸費の県平均との比較をみると、1件当たり日数、受診率はいずれの法別も県の値を下回っている。

### ★疾病の状況

平成25年5月診療分で件数が多い(多受診)疾病は、1位高血圧性疾患、2位歯肉炎及び歯周疾患、3位糖尿病、4位その他の内分泌、栄養及び代謝疾患、5位その他の歯及び歯の支持組織の障害、6位脊椎障害(脊椎症を含む)で、中でも4位のその他の内分泌、栄養及び代謝疾患が増加傾向にあり、平成21年と比べ件数で1.3倍に増加している。

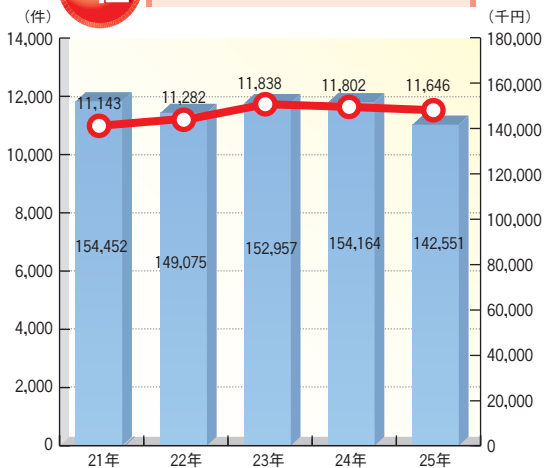
また、5大生活習慣病(糖尿病・脳卒中・虚血性心疾患・脂質異常症・高血圧性疾患)の件数の推移(構成比)をみると、糖尿病、脂質異常症が過去5年間で最も高い構成比となっている。

生活習慣病が占める費用額の割合では、平成25年5月診療分の総費用額が1,749,945,340円で、がんが13.59%、生活習慣病関連が38.20%を占めている(県全体 がん11.56%、生活習慣病関連39.08%)。費用額の占める割合が高い疾病は、高血圧性疾患8.15%、腎不全7.77%、虚血性心疾患等4.56%となっている。

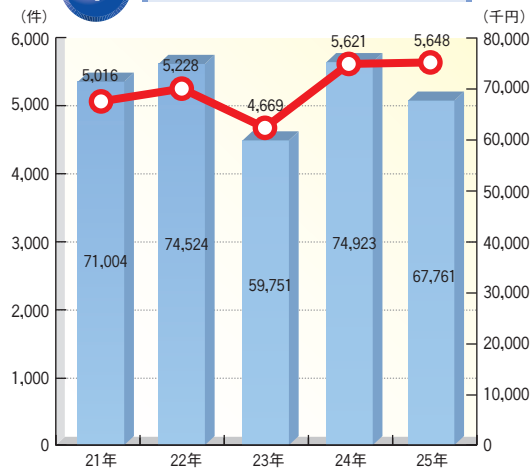
がんの部位別の件数及び費用額の割合は、その他の悪性新生物、良性新生物及びその他の新生物に分類されるものを除き、件数では、胃の悪性新生物、費用額では、気管、気管支及び肺の悪性新生物が高い割合となっている。

# 多受診疾病 上位6の年次推移

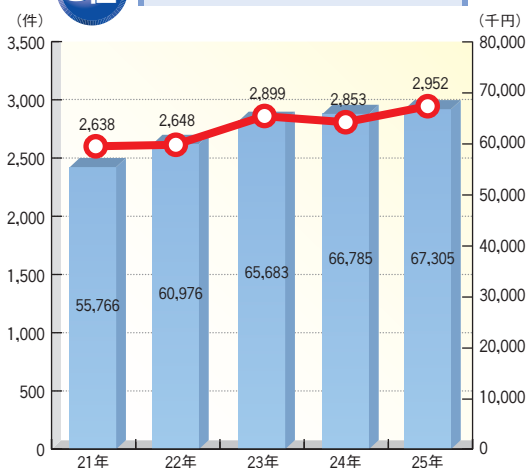
## 1位 高血圧性疾患



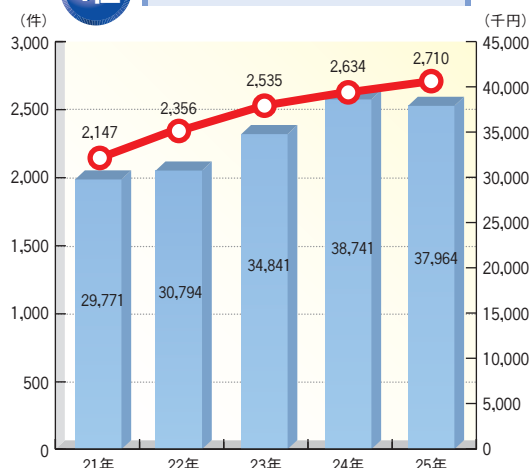
## 2位 歯肉炎及び歯周疾患



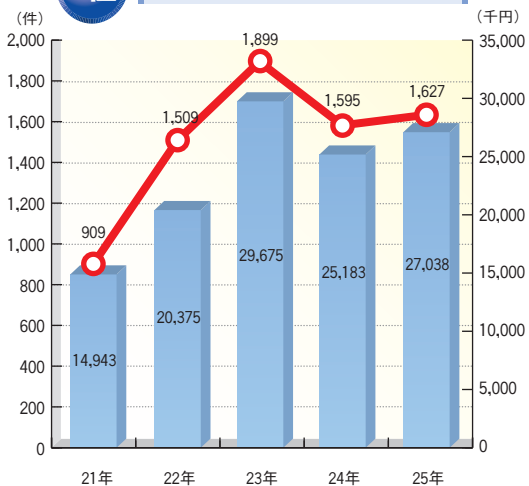
## 3位 糖尿病



## 4位 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患



## 5位 その他の歯及び歯の支持組織の障害



## 6位 脊椎障害(脊椎症を含む)

